新潟市立両川小学校 校長 中村 雅芳

休校中の家庭での生活について(お願い)

薫風の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。 また、新型コロナウィルス禍への当校の対応に、ご理解とご協力を賜りまして感謝しております。

さて,新潟県警察より,休校中の家庭での生活について注意喚起する文書が届きました。以下, 割愛してお示しします。

新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響を受けて休校していた学校の授業再開や分散登校が始まっていますが、ご家庭で留守番をしているお子様も多いと思います。

保護者の皆様におかれましては、次のことを参考にして、お子様と一日の出来事を話し合いながら、事件・事故等の被害に遭わないよう、ご家庭でのご指導をお願します。

- ~ 対策 ~
- ◎ 子どもだけで留守番する場合
 - ・来訪者が来ても, ドアを開けない。
 - ・在宅中も玄関の鍵をしっかりかける。
 - ・不在と思わせない(テレビや照明をつけておく)。
- ◎ 不審電話对策
 - ・留守番電話にして、知らない電話(非通知)には出ない。
 - ・不審な電話は「ナンバーお知らせ136」機能などを活用して番号を確認し、 着信拒否設定する。
- ◎ 必要があり外出する場合
 - ・事前に行き先を確認しておく。
 - 知らない人についていかない。
 - ・危険を感じたら大声で叫ぶ。逃げる。近くの大人に知らせる。

当校では、2月28日に「**留守番中の不審電話(電話番号を聞くなど)や不審な訪問には対応しない」「留守番中の火の取扱いにはくれぐれも注意する」**と、各学級で子どもたちに指導し、同日配付の保護者宛文書にも明記させていただいております。したがって、各ご家庭においては既知であり、指導済みのことと存じますが、改めまして親子でよくご確認いただけましたら幸いです。

他県においては、学校が休校で留守番中の子どもが泥棒と鉢合わせする等の事件も発生している そうです。これを受けて、新潟県警察も安全安心メール等の各種広報媒体による注意喚起や、パトロール強化による子どもの見守り対策を推進しているそうです。

子どもたちの安全・安心のために、ご協力賜りますよう改めてお願い申し上げます。